

# つるのおんがえし



「ご縁」をいただいたあなたへお届けする、  
「大きな想い」の「小さなお手紙」

胸にはNISSAN  
愛車はHONDA

## 感動・創庫 デザイン事業部 横浜オフィス 新設

こんにちは、湘南ベルマーレと同じくらい横浜F・マリノスが好きになりました、横浜市青葉区在住の芦川永光です。

5月、新時代を切り開くためにデザイン事業部を横浜へ移設。移動速度と生き方の精度、そして視座を上げるために日々奮闘しています。子供も保育園に通い始めたので、家族もアップデートが進んでいますよ！

### 新しいデザインのカたち

これまで私たちがクライアント様へ提供してきたデザインは「意図を形にして、関係を良くすること」

チラシも名刺も冊子もすべてこの考えですし、ポスティングもまた、人と人をつなぐ設計デザインです。この目的で進める作業やブランディングは、向こう10年以上使うことができる技術ですが、私はさらに20年くらい先でデザインの仕事をしたい。資本主義経済に変わる新し



い経済圏が作られ、人間の営みが地球に悪影響を与え続けた状態がストップして、すべての人が生きる理由を見つけている未来です。

私はこの「つるのおんがえし」を通して、新たな未来創造に本気になれる人に、「一緒にやりませんか！」とお声掛けをしたいのです。

### キーワードは3つ。

魂の自立・シャドウ・進化です。

### 魂の自立ができる！！

#### 自立の叶うデザイン

自立とは、何かのせい、誰かのせいにせず、全ての出来事は自分が作り出したものと理解すること。そして、自分の生き方を決められる状態だと私は考えます。

もしあなたの業界が衰退していたら、腐敗があったら、それは自社のせいであると言えるでしょうか。自社が業界・地域を支えているのは思い込みであると

認められるでしょうか。他社が奮わないのは自社が貪っているのでは？と問えるでしょうか。

なぜ自立をキーワードの先頭に置いたかといえば、この先の変化には人の自立が必要条件だと考えるからです。そして次の時代の経済は、自立した人同士の協働によって成り立つものに違いないからです。

つまり魂の自立とは、現実を認めた上で真の理想を見つけて、それを叶えるために行動を始める状態です。患者ゼロを本気で考え行動しているお医者さんがいたらスゴいですよね。グルテンフリーのラーメンを今作ったら大ヒットでしょうけど、コストがかかるから…とやる人はまだいない。悪いと分かっているけど止められない現実や、自分の身の回りや業界にある矛盾や変えたい現実を前に、今は尻込みをしているけど必ずやる！と決めている人を、私は全力応援します。



### シャドウに気づく！！ シャドウを認めるヒアリング

シャドウとは自分の闇、見た

株式会社 感動・創庫 kando-soko

〒259-1145 神奈川県伊勢原市板戸208-103  
☎0463-79-9777 FAX0463-79-9778

一軒一軒、気配り手くぼり いせはらポスト さがみポスト

感動・創庫

料金後納  
郵便

ゆうメール



伊勢原大山の  
行列がで  
清木屋さ  
かき氷で  
す!  
顔よりBIGだけ  
アタマがキーン  
とならない  
パクパク  
食べられます

くない部分のことです。1000円ショップは顧客からの要望を随時取り入れて、新商品を開発します。低価で高品質のあま、以前は出来なかつたことができるようになります。このユーザーの利便性向上の裏側で起ころ、何かしらの負荷。例えば、それを製造する地域・国で低賃金で働く人。それも大人数が不可欠です。販売員も低賃金で効率を求められるはず。これがシャドウです。そしてこれは全ての人が持っていると思えるべき要素でもあります。

この世界では光と影が同時に生まれます。白と黒、幸福と不幸、賞賛と非難は常に一つです。私たちが何かで誰かの役に立った時、どこかに必ず犠牲があることを知る。その上で未来に何を残すか、意識をどう変容させていくのか。シャドウを認めるとは勇氣であり、変化を受け入れるための準備なのです。

こんな面倒な発想をしなくてもここまで事業を続けることは可能でしたが、もうごまかせそうにありません。シャドウを認められるといくつも視点が得られ、意識が変わり、行動もガラツと変わります。他人の気持ちも良く分かり、未来に必要とされる事業のあり方が見えてくるはず。

### 進化やり方を変える 準備を整える



『経済発展』『消費拡大』、さらなる豊かさを「さらなる便利を」つてもう要らなくない?と私は思っています。このまま経済活動を押し進めて汚染が進んだ地球には、孫の代まで健康に住める保証がありません。てか、ネットでのこの辺の情報は無数に落ちていくし、プラスチックの海の動画などはテレビで流れていきます(作画的ではありませんが)。ですから、あなたもすでに確信として気づいていますよね。『エコロジカル・フットプリント』という言葉をもしご存知なければ調べてみてください。みんな変わると決めたとき、みなならぬならぬタイミングはとっくに来ています。

私たちは事業者だとして同じこと。自分の事業の利益だけを考え、守り、運営していくことに限界がきているのです。『変わらなくてはいけない』ってことは分かっている、そのアイデアがない、どうしていいのかわからない。そんな方こそ、私がサポートできるのではないかと思っています。

私は今、「稼ぐ」ことから離れようとしています。あ、お金を受け取らないではないので、誤解のありませんように。分かります。という、稼ぐは手段であって目的ではないということです。広告の仕事も消費を煽る状態から脱却しようとしています。私がココで言いたい進化とは、意識が変わり、変わると決まれば、誰でもできるものです。

### 新しい未来を一緒に



ということ、これが私が出した次代のデザインの答えです。この考えを素に、これから皆さんの事業の新しいカタチをサポートしていきたいと考えています。これからの未来を楽しく、孫の代までも安心した未来を創る為に、一緒に今を考え、創っていきましょう。と思っています。

## 編集後記

### 電動チャリで保育園



芦川竜弥くん2歳4ヶ月、保育園に入園いたしました! 朝の送り迎えは俺に任せとけ! ってことでお父ちゃんの役目です。往復5キロのアップダウンは、やや運動不足の足腰をほどよく!? 刺激してくれます。今月は曇りばかりなので、気分爽快で有酸素運動を楽しんでいます。

通園初日、朝から12時お迎えでしたがずっと泣きっぱなしで、翌日は門の前に来たら泣き出すような状況。しかし、さすがは芦川くん。4日目にして場所にすっかり慣れて、いびきをかいて昼寝をするまでになりました。

そうは言っても朝は離れたいようで、泣く泣く先生に抱っこされます。今までべったり甘えていた子を置いて行かなくやいけないのって辛いんですよね。泣き顔で目が合った時にコブシをグツとして「父ちゃんも頑張るぜ!」と発奮。子供の成長が仕事の意義を大きく深めてくれていきます。



とにかく自由で  
楽しいんだ!  
先生も同級生も  
みんな優しいし  
ごはんも  
美味しいよ!